

廿日市市地域包括支援センター(はつかいち中部)運營業務受託候補者選考評価表

番号	区分	評価項目	評価内容	配点	様式
1 受託法人及び事業内容について(230点) ★最低水準点:132点					
1	法人理念・実績 (30)	法人理念、運営方針等	① 法人理念、運営方針等から受託に適した法人であるか。 ② 人材確保のため、賃金の決定、職員の健康管理等を適正に行っているか。	5	様式6、7
		財政基盤等	① 安定的、継続的に法人運営が可能な財産基盤があるか。	5	財務諸表
		法人の実績	① 介護サービス事業・高齢者福祉事業等の実績がどの程度あるか。 ② 介護職員の処遇改善に努めているか。 ③ 地域に貢献するような地域活動の実績があるか。	20	様式9、10
2	運営の基本理念 (50)	応募理由	① 応募圏域への思い、センター運営にかける意欲が十分にあるか。 ② 業務の目的を理解した理由となっているか。	5	様式11
		センター運営における方針	① 「地域共生社会」の考え方を理解し、応募圏域内における地域課題を踏まえた方針を持っているか。 ② 地域包括ケアの中核機関として、法人の得意分野等を活かした方針となっているか。	10	様式12
		公正・中立性の確保	① 公正・中立性の確保について正しく理解できているか。 ② 公正・中立性を確保するために、どのようにセンターの運営をするかが具体的に示されているか。	10	様式13
			③ 地域包括支援センターがケアプランを作成する際の公正・中立性の確保についての考え方について示されているか。	5	
		地域の福祉関係者等との連携に対する考え方について	① 地域の様々な主体(民生委員、老人クラブ、社会福祉協議会等)との連携が果たす役割を理解されているか。 ② 応募圏域において、具体的にどのような連携を図っていくのか、具体的な提案がされているか。	10	様式14
専門機関との連携に対する考え方	① 専門機関(医療機関・社会福祉施設等)との連携が果たす役割を理解されているか。 ② 応募圏域においてどのような連携を図っていくのか、具体的な提案がされているか。	10	様式15		
3	包括的支援事業等の実施 (75)	総合相談支援業務	① 総合相談支援業務について正しく理解されているか。 ② 実態把握についての取組が具体的に提案されているか。 ③ 困難事例への対応、及び体制が具体的に示されているか。	10	様式16
		権利擁護業務について	① 成年後見制度について正しく理解し、具体的な取組が提案されているか。 ② 高齢者虐待について正しく理解し、その対応及び体制が具体的に示されているか。	5	様式17
		包括的・継続的ケアマネジメント支援事業について	① 地域における連携・協働の体制づくりをどのように行うか具体的に示されているか。 ② 介護支援専門員に対する支援ができるような体制がとれているか。	5	様式18
		介護予防ケアマネジメント(第1号予防支援事業)について	① 介護予防ケアマネジメントの目的について正しく理解し、ケアマネジメントを行うことができるか。 ② 介護予防支援業務の一部を居宅介護支援事業所へ委託する際の考え方について示されているか。 ③ 高齢者の自立の可能性を最大限に引き出す支援を行うために、どのような取組を行うのか。	5	様式19
		認知症施策の推進	① 認知症施策に関する国等の動向を把握し、認知症本人やその家族への支援についての考え方は適切か。 ② 認知症施策の推進のための取組が具体的に提案されているか。	10	様式20
		在宅医療・介護連携の推進	① 在宅医療・介護の連携をどのように考え、連携の推進のための取組が示されているか。 ② 人生会議(ACP)の普及啓発に取り組めるか。 ③ 在宅看取りを希望された場合、どのように対応するか。	10	様式21
		一般介護予防事業について	① 介護予防の必要性をどのように考え、具体的な取組が提案されているか。 ② 地域の実情、高齢者の状態に応じた効果的な介護予防のためには、どのような取組が必要か。	10	様式22
		地域ケア会議について	① 地域ケア会議の目的と機能について正しく理解されているか。 ② 目的に沿って、具体的な計画や提案が示されているか。 ③ 地域課題をどのように把握していくか。	10	様式23
		独自で提案できる取り組み	① 地域包括支援センターの設置目的を理解した上で、要求水準に捉われない優れた提案がある場合に加点する。(人員配置、実現可能性、コスト性、着眼点、有効性等)	10	様式24

4	管理体制 (25)	個人情報の保護・管理の体制	① 個人情報の保護・管理が適正であるか。 ② マニュアルや職員への研修体制が整っているか。	10	様式25
		事故、緊急時の対応について	① 事故、緊急時の対応及び体制について具体的に示されているか。 ② 休日、夜間等の緊急時に連絡のとれる体制が確保されているか。 ③ 災害時等の緊急時に適切な対応ができるか。	5	様式26
		苦情への対応	① 苦情対応・処理の体制について、手順等が整っているか。	5	様式27
		ハラスメント防止の方針	① マニュアルや職員教育が具体的に示されており、適切な対策を講じているか。	5	様式28
5	人材の確保・育成 (20)	人材育成	① 職員の資質向上のための研修計画等が具体的に示されているか。 ② 地域包括支援センターにおけるチームアプローチをどう考えるか。	10	様式29
		人材確保	① 仕様に合った人員配置ができ、かつ相談援助業務の経験がある職員を配置できるか。 ② センターを運営し、事業を安定的に実施するために十分な職員配置となっているか。	10	様式30
6	組織の安定性 (10)	委託業務を円滑かつ確実に履行できる組織体制	① 法人として、地域包括支援センターの活動のバックアップなどに組織的に関与し、委託業務を実施する方針が具体的に示されているか。	5	様式31
		欠員時の迅速な対応について	① 退職等で職員が欠けた場合、速やかな配置換えや職員採用等が可能な組織体制であるか。	5	様式32
7	事務所等 (はつかいち中部のみ) (20)	利便性がよい場所に設置しているか	① 地域包括支援センターの事務所が、市民にとってわかりやすく、公共交通機関の乗り場に近い等、行きやすい場所に設置されているか。	10	様式34
		高齢者・障がい者に配慮した事務所か	① 高齢者や障がい者に配慮された、親しみやすい事務所となっているか。	5	
		事務所及び相談スペースについて	① 照度、空調、執務スペース等、快適に業務遂行できる事務所となっているか。 ② 市民が入りやすく、相談しやすい設計となっているか。 ③ プライバシーに配慮した相談スペースとなっているか。	5	
2 価格について(50点)					
8	価格・経費 (50)	見積価格や本業務に係る収支計画について	① 50点×(最低提案価格/当該参加者の提案価格)	50	様式33
はつかいち中部合計点数				280	